

(公社)精密工学会プラナリゼーション CMP とその応用技術専門委員会 特別見学会

大阪大学工学研究科「ウルトラクリーン実験施設」

【日時】2017年9月19日(火)15:00~17:00

【場所】大阪大学 吹田キャンパス 21世紀プラザ内

大学院工学研究科附属超精密科学研究センター ウルトラクリーン実験施設

【対象】本専門委員会会員および会員が所属する機関の学生

【定員】30名(先着順)

【参加申込】下記の専門委員会ウェブページよりお申込み下さい。

<http://www.planarization-cmp.org/registration>

【問合せ先】大阪大学 佐野泰久 (sano@prec.eng.osaka-u.ac.jp)

【見学概要】

ウルトラクリーン実験施設(Ultra Clean Facility: UCF)は、究極の物づくりのための研究の場として、平成16年3月に竣工しました。クリーンエリアの清浄度はクラス1(粒径0.1 μ m以上の粒子が1立法フィート当たり1個以下)であり、微振動対策、特殊アースによるノイズ対策、化学汚染物質対策などが施されています。また、不純物濃度1ppb以下のプロセスガスや超純水が供給可能である等、世界最高レベルの実験環境が整っています。本見学会では、施設概要の



説明の後、クリーンエリア内に設置されている触媒表面基準エッチング(Catalyst-Referred Etching: CARE)法に関わる各種実験装置、大気圧プラズマを用いた数値制御加工装置、汎用計測評価装置類、およびクリーン環境を維持するための付帯設備等を見学頂く予定です。

